

札幌商工会議所 食品・貿易部会

令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(1) 全道商工会議所大会への要望提出

全道商工会議所大会に向け、部会からの要望事項を取り纏め、北海道商工会議所連合会を通じて関係省庁への議案提出を行った。

【令和5年度】(開催地: 苫小牧市)

- ・輸出・販路拡大支援
- ・社会保険制度の「年収の壁」解消に向けた制度の見直し
- ・高病原性鳥インフルエンザの感染拡大防止と鶏卵の価格高騰に対する支援
- ・価格転嫁等取引適正化に向けた環境整備と支援策の拡充について
- ・HACCP取得及び更新費用の軽減について

(1) 食産業販路拡大事業

道内食関連企業等の販路拡大に向け、道内外の展示会・商談会への出展および出展支援を行う。

- ・「メッセナゴヤ2023」(11/8～10・ポートメッセなごや)への出展支援
- ・「フードメッセinにいがた2023」(11/8～10・朱鷺メッセ)への出展
- ・「第37回ビジネスEXPO」(11/9～10・アクセスサッポロ)への出展支援
- ・「沖縄大交易会」(11/16～17・沖縄コンベンションセンター)への出展支援
- ・「東京ビジネスチャンスEXPO」(12/6～7・東京ビッグサイト)への出展
- ・「スーパーマーケット・トレードショー2024」(2/14～16・幕張メッセ)への出展支援
- ・「北海道つながるモール」の運営



(3)「FOOD HOKKAIDO2023」の開催

道産加工食品、一次産品の海外への販路拡大を目的に、道や市、支援機関等、道内の様々な関係機関と連携し、海外バイヤー招聘形式の商談会を札幌で開催した。

※(4)「我が社の商品売り込み市」と同時開催

日 程	令和5年8月29・30日
場 所	ロイトン札幌
バイヤー	海外バイヤー:31社
サプライヤー	道内サプライヤー:81社
商談件数	2日間で479件



(4)「我が社の商品売り込み市」の開催

道内外の大手スーパー・百貨店・ホテル等のバイヤーを招聘し、札幌及び道内の中小製造業者が自社製品を売り込む、事前マッチング方式の商談会を開催した。

日 程	令和5年8月29日(火)
場 所	ロイトン札幌
バイヤー	道内外バイヤー:14社
サプライヤー	道内サプライヤー:39社
商談件数	94件



(5)「FOOD TAIPEI2023」への出展支援

道内食品関連企業の販路拡大支援を目的に、台北市で開催される大規模食品見本市「フードタイペイ2023」への出展社募集並びに出展料補助を支援した。

日程	令和5年6月14日(水)～17日(土)
場所	台北南港展覽館
出展企業	4社



(6)越境EC出品支援

新たな販売チャネルへのチャレンジを支援するために越境ECへの出品をサポートした。

4社が参加し、J-GrabMallを中心に販売。カンボジアのイオンモールにてショールームストアへの展示を行った。

(7)海外商談用マッチングサイト運営

海外渡航が難しい中、海外取引の円滑化のため、時期や場所を問わずに商談を進められる海外商談用マッチングサイトを運営した。

<3月31日時点の登録件数>

サプライヤー数	30社
バイヤー数	11社

(8)「海外ビジネスEXPO北海道」へ参画

海外ビジネスに関する情報が揃う展示会「海外ビジネスEXPO」の北海道開催に参画した。なお、北海道開催は今回が初めてである。

日 程	令和5年5月19日(金) 10:00~17:00
場 所	北海道経済センター8階 Aホール
出展企業	22社(公的機関・金融機関団体:7団体)
来場者数	278名



(9) オンライン活用に関する情報提供

動画・SNS活用、ライブコマースなどのオンライン活用についての情報提供セミナーを開催した。

日 程	【基礎編】令和5年 9月16日(水) 14:00~16:00 【応用編】令和5年10月16日(月) 14:00~16:00
場 所	北海道経済センター8階 第3会議室
講 師	田邊 勇樹 氏 (中小企業診断士)
内 容	【基礎編】ビジネスでのSNSの活用方法、各SNSの特徴を知ろう、 自社でのSNS運用計画を作ろう 【応用編】SNSでファンを作る方法、SNSの効果を高めるために、 種別・SNS効果向上のポイント
参加者数	【基礎編】11名 【応用編】11名



(10) 北海道フェスティバルinハロンの開催

日越外交関係50周年・クアンニン省創立60周年の友好交流事業として、「北海道フェスティバル in ハロン」をベトナム・ハロン市にて開催した。

日 程	令和5年11月16日(木)～19日(日)
場 所	ベトナム・クアンニン省ハロン市 10月30日広場 エキシビジョンセンター
内 容	① ブースへの出展 ② ステージでのYOSAKOI演舞 ③ その他セレモニーやシンポジウム等
出展企業	30社・団体
来場者数	100,600名



(11) 東京ビジネスチャンスEXPOへの出展

東京ビジネスチャンスEXPOは、主催者の東京商工会議所のスケールメリットを活かし、多様な企業が一堂に会する展示・商談会であり、「フード」「ライフスタイル」「ものづくり」「サービス・DX」の4つの分野に分かれ、約290社が出展した。

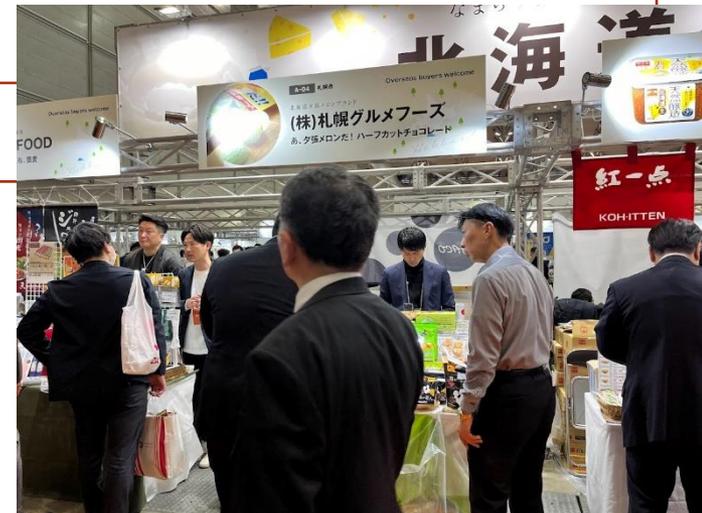
日 程	令和5年 12月6日(水)～7日(木)
場 所	東京ビッグサイト 東1ホール
出展企業	7社
来場者数	11,103名



(12) スーパーマーケットトレードショー2024出展支援

スーパーマーケット・トレードショーは、スーパーマーケットを中心とする食品流通業界に最新情報を発信する商談展示会であり、117社が出展した。

日程	令和6年 2月14日(水)~16日(金)
場所	幕張メッセ
出展企業	北海道コーナー出展社数 117社・団体
来場者数	75,858名(同時開催展含む)



(1) 農業生産者現地視察会inニセコ

(一社)ニセコプロモーションボードに協力頂き、ニセコ町周辺のこだわりを持った農業生産者の現地視察会を実施した。

日 程	令和5年9月28日(木) 8:00~17:15
訪問先	①ニセコグリーンファーム ②ニセコワイナリー ③アムリタファーム
参加者数	12社 16名



4. 北のブランド認証事業

食品・貿易部会

「北のブランド2024」の募集並びに「金賞」「奨励賞」の審査、認証の取り組みに加え、認証製品の認知度向上や顧客拡大を図るため、アンテナショップや催事、ネットを通じた販売を推進する。

(1) 北のブランド2023認証製品の認知度向上、販路拡大支援

(2) 「さっぽろ時計台 北のブランドショップ」の運営

(3) 北のブランドショップのPR実施

<北のブランドとは>

こだわりを持って製造された優れた製品を当所が北のブランドとして認証し、広く道内外に認証製品の周知・PRを行い、販路拡大を支援。

<北のブランド2024認証結果>

北のブランド2024認証数 160社 389製品

食品部門	112社	285製品
ものづくり部門	52社	104製品

※食品・ものづくり両部門で認証されている企業4社あり



北のブランド認証製品の認知度向上、販路拡大支援の一例

①北のブランドフェア in 東京商工会議所

東京商工会議所ビルの1階にて、北のブランド商品の販売・PRを行った。

※催事期間中に、日本商工会議所(同ビル内)の諸会議があり、一般のお客様に加え、全国の商工会議所関係者(会頭・専務等)に向けても、北のブランドをPRした。

日程	令和5年9月20日(水)、21日(木)
----	---------------------

場所	東京商工会議所
----	---------

売上	490,200円
----	----------



②フードメッセinにいがた

「フードメッセinにいがた」は個性ある食品・食材や最新トレンドを提案するサプライヤーと差別化商材や最新の機器・容器を探すバイヤーとの出会いの場を提供するイベントであり、国内バイヤーに向けて北のブランドのPRを行った。

日程	令和5年11月8日(水)～10日(金)
----	---------------------

場所	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
----	--------------------

来場者数	12,589名
------	---------



北のブランド認証製品の認知度向上、販路拡大支援の一例

③渋谷「北海道ソウルフード」での商品取扱い

東京都渋谷区の北海道ソウルフード店にて、北のブランド認証商品を取り扱っていただくことになった。
※北海道ソウルフード店は、日本初の北海道グルメ専門の24時間無人販売店



④中部国際空港セントレア「SKY MARKET IRODORI店」での商品取扱い

中部国際空港セントレア内のSKY MARKET IRODORI店にて、北のブランド認証商品を取り扱っていただくことになった。
※SKY MARKET IRODORI店は、全国各地のこだわりの食品や銘品を集めたセレクトショップ。



5. 諸証明発行事業

貿易に関する諸証明書(特恵・非特恵原産地証明書、インボイス証明書、サイン証明書)の発行を行った。

<令和5年4月～令和6年3月の発行件数>

特定原産地証明	509件
非特恵原産地証明	1,440件
インボイス証明	24件
サイン証明	873件

<参考:令和4年4月～令和5年3月の発行件数>

特定原産地証明	401件
非特恵原産地証明	1,395件
インボイス証明	35件
サイン証明	588件

(1) 貿易実務講座

社会情勢・トレンド・法改正・行政施策等の情報提供や、貿易実務担当者の育成及びスキルアップを目的とした講座を開催した。

<第1回> 商談力向上セミナー ～バイヤーの心に届く商談とは～

日 程	令和5年7月10日(水) 14:00～16:00
場 所	北海道経済センター8階 Aホール
講 師	高野 知司 氏 (アクティブ・ギア(株) 代表取締役)
内 容	バイヤーの心に届く商談の作り方 ・ポイントは「共感力」 ・バイヤーに伝えるべき7つのポイント ・バイヤーに届くプレゼン資料の作成術 ・成約に繋げる商談ノウハウ ほか
参加者	20名



(1) 貿易実務講座

社会情勢・トレンド・法改正・行政施策等の情報提供や、貿易実務担当者の育成及びスキルアップを目的とした講座を開催した。

<第2回> 越境EC対策セミナー ～さあ、越境ECを始めよう～

日 程	令和5年12月12日(火) 14:00～16:00
場 所	北海道経済センター8階 第3会議室
講 師	徳田 祐希氏 (世界へボカン(株) 代表取締役)
内 容	はじめての越境EC 海外Webマーケティング ① 海外販路拡大で押さえるべきポイント ② 海外販路拡大で売り上げを伸ばすためのポイント ③ 海外バイヤーからお声がけいただき、 ビジネスにつなげるポイント
参加者	14名



7. 調査・研究

(1)ALPS処理水アンケートの実施

ALPS処理水の海洋放出の影響を把握するためWEBによるアンケートを実施した。メールにて回答依頼を行った。

期 間	令和5年9月8日～13日
対 象	食品・貿易部会所属の議員、部会常任委員
回答数	34件

(2)議員・部会役員アンケートの実施

業界課題や会員の要望等を把握するためWEBによるアンケートを実施した。メール、FAX、郵送にて回答依頼を行った。

期 間	令和5年10月17日～30日
対 象	食品・貿易部会所属の議員、部会常任委員
回答数	74件

(3) 政策提言活動に関する意見聴取の実施

岩見沢市で開催予定の「第72回全道商工会議所大会」への議案提出に向けて、部会からの要望事項を取り纏めるため、意見聴取を実施した。メールにて回答依頼を行った。

期 間	令和6年1月30日(火)～2月16日(金)
対 象	食品・貿易部会所属の議員、部会常任委員
回答数	8件

(1) 部会

<第38期 食品・貿易部会、運輸・自動車部会 合同会議>

【会議内容】

- 説 明 (1)令和5年度 札幌商工会議所 事業計画について
(2)令和5年度 食品・貿易部会 事業計画について
(3)令和5年度 運輸・自動車部会 事業計画について

講 話 北海道農業からみた「物流」の現状と課題

講 師 湊 興令 氏

(ホクレン農業協同組合連合会 管理本部物流部 部長)

日 時	令和5年4月17日(月) 合同会議 13:30~14:30 名刺交換会 14:30~15:30
場 所	ニューオータニイン札幌
出席者	会議 76名、名刺交換会 68名

(2) 正副分科会長会議

<第38期 食品・貿易部会 第1回 合同正副分科会長会議>

【会議内容】

- 報告 (1)令和5年度 事業実施状況の中間報告について
(2)議員・部会役員アンケートの結果について
- 意見交換 (1)令和6年度 事業計画の方向性について
(2)部会・分科会構成について
(3)その他

開催日	会議名	場所	参加者数
11/7(火) 13:30~14:30	農産品分科会×水産品分科会 合同正副分科会長会議	北海道経済センター 3階 特別会議室A	7名
11/8(水) 15:00~16:00	飲食料品分科会 正副分科会長会議	北海道経済センター 3階 特別談話室	4名
11/9(木) 13:30~14:30	食品製造分科会×パン・菓子分科会 合同正副分科会長会議	北海道経済センター 3階 特別会議室B	6名
11/24(金) 10:00~11:00	総合卸売分科会 正副分科会長会議	北海道経済センター 3階 特別会議室B	4名

(3) 正副部会長会議

<第38期 食品・貿易部会 第4回 正副部会長会議>

【会議内容】

- 報 告 (1)令和5年度 事業実施状況の中間報告について
(2)議員・部会役員アンケートの結果について
- 意見交換 (1)令和6年度 事業計画の方向性について
(2)部会・分科会構成について
(3)その他

日 時	令和5年12月11日(月)11:00~12:00
場 所	北海道経済センター 3階 特別会議室A
出席者	3名

(1) 諸会議

< 価格転嫁など取引適正化に関する意見交換会 >

原材料価格やエネルギー価格が高騰する中、公正な取引に向けた環境整備を推進するため、11部会長と公正取引委員会、日本商工会議所との意見交換会を実施した。

日時	令和5年11月30日(木) 16:00~17:30
場所	ニューオータニイン札幌 2階 北斗の間
内容	説明 (1)取引適正化に係る現状について (2)取引実態の課題について 意見交換会
出席者	21名

(1) 諸会議

<第38期 11部会長会議>

日時	令和6年3月12日(火) 14:30~15:00
場所	ホテルモンテレーデルホフ札幌 12階 マーラー/ブラームス
議題	(1)合同会議の進め方について (2)その他
出席者	15名

<第38期 11部会合同 正副部会長・正副分科会長会議>

日時	令和6年3月12日(火) 15:00~16:00
場所	ホテルモンテレーデルホフ札幌 12階 ルセルナホール
議題	(1)令和5年度 部会事業報告(案)について (2)令和6年度 札幌商工会議所事業計画について (3)令和6年度 部会事業計画(案)について (4)その他
出席者	216名

(2)人材確保支援【合同企業説明会】

人材確保が企業にとっての経営課題となっていることから、新卒(大学・高校)、留学生、転職者などと地元企業をマッチングする事業を展開

NO	ターゲット	テーマ・開催回数	総参加者数	延べ人数 面談数	採用数
1	高校生 就職担当教諭	出張型 市立札幌みなみの杜高等支援学校 ほか2回 協力先高校:14校(道内高校就職担当教諭との就職情報交換会含む 12校)	先生・学生132名 企業53社	528面談	4名
2	日本人大学生 留学生	出張型 合同企業説明会 札幌国際大学 ほか5回 協力先大学・団体:4校、苫小牧商工会議所	学生224名 企業81社	675面談	7名 選考10名 個別相談20名
3	転職者 (シニア・即戦力など)	退職予定自衛官と一般求職者 ほか3回 連携先:①自衛隊札幌地本協力本部 ②ハローワーク札幌 ③ポリテクセンター北海道 ④(公財)産業雇用安定センター	求職者280名 企業60社	609面談	2名 選考12名 個別相談6名



7/7 留学生向け出張型合同企業説明会 札幌国際大学
7.19北海道新聞記事掲載



6/19 退職予定自衛官×一般求職者

8/24 出張型合同企業説明会
札幌みなみの杜支援高等学校
8.25北海道新聞記事掲載

(3)人材確保・定着支援【人事採用担当者交流会】

採用担当者ならではの悩みなどセミナーと交流を通して、各社の実践している採用での創意工夫や採用後のフォローなどを情報交換し、採用力強化に繋げる。

テーマ・開催回数	総参加者数
障がい者雇用に伴う就労移行支援事業所との交流会 他3回 開催テーマ:②ミスマッチを防ぐ中途採用に関する交流会 ③Z世代の人材戦略(新卒採用・入社3年以内の定着)に関する交流会 ④インターンシップの新ルールに関する交流会	84社112名 他、大学・専門4校 学生20名



(4)人材確保・定着支援【専門家派遣】

社員の定着率向上につなげるための労働環境の改善、勤務形態の柔軟化等各分野の専門家の派遣を通じて課題解決を支援する。

実施期間	令和5年6月～12月
派遣実績	10社15件
相談内容	・従業員の処遇、転職制度、人事評価制度の導入・改定について ・職種による効果的な求人手法について 等

(5)人材確保・定着支援【各種セミナー】

テーマ・開催回数	総参加者数
外国人採用セミナー ほか8回 (一社)国際人材育成支援協会 代表理事 石川 周二 氏	202社276名

(6)任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業①

①業界研修

任期3～5年の主に20代の自衛官の再就職に向け、人材確保・業界の魅力向上を目的とした研修を実施。

日 程	場 所	参加者数	協力団体(15団体)
5月24日(水)	真駒内駐屯地	31名	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸業(2団体) ・自動車販売(1団体) ・製造業(1団体) ・観光業(1団体) ・介護業(1団体) ・建設業(7団体) ・設備工事業(1団体) ・警備業(1団体) ・住宅・不動産業(1団体) ・情報処理通信業(1団体)
5月26日(金)	島松駐屯地	15名	
6月 2日(金)	東千歳駐屯地①	31名	
6月 7日(水)	滝川駐屯地	15名	
6月21日(水)	東千歳駐屯地②	14名	



<真駒内駐屯地>



<東千歳駐屯地>



<滝川駐屯地>

(6)任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業②

②任期制自衛官 合同企業説明会

業界研修を受講した任期制自衛官の就職支援として自衛隊(札幌地方協力本部)が実施する企業説明会へ出展。

開催 令和5年7月13日(木)

場所 札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)

参加者数 任期制自衛官 108名

出展企業 138社
(うち、6社が業界研修協力企業)



(6)任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業③

③就職援護担当との個別相談会

当所会員企業と民間企業への再就職を目指す退職自衛官との人材マッチングを目的に開催。

日 程	令和5年5月18日(木)
協 力	自衛隊札幌地方協力本部
会 場	北海道経済センター Bホール
参加企業	35社



(7)退職自衛官向け業界研修

慢性的な人材不足に悩む業界の魅力や、仕事内容を伝え即戦力となる人材確保へ繋げるため、定年退職3年前の自衛官の再就職準備教育の研修に講師派遣を行った。

実施期間	場 所	実施回数 総参加数	協力団体(5団体)
令和5年4月～ 令和6年3月	札幌駐屯地	全9回 760名	札幌地区バス協会 (公社)北海道トラック協会 (一社)北海道ハイヤー協会 (一社)北海道警備業協会 (一社)北海道ビルメンテナンス協会

(8)カーボンニュートラル(CN)の推進①

①省エネ・再エネ支援相談窓口の設置

地域における中小企業等の省エネルギー等にかかる相談窓口を設置し、中小企業のカーボンニュートラルの取組みの支援を行った。

②先進事例オフィス見学会

見学先	ダイダン(株)北海道支店 ーエネフィス北海道ー
日時	令和5年6月26日(月) 10:00~11:30、13:30~15:00
参加者	21社29名



(8)カーボンニュートラル(CN)の推進②

③講演会

名称	「地球温暖化と脱炭素のファクトフルネス」
日時	令和5年10月17日(火) 13:30~15:00
講師	キャノングローバル戦略研究所 研究主幹 杉山 大志 氏
参加者	50名



(9)DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援①

デジタル化やDX推進に資する施策・補助金・事例等の情報提供や研修会を開催。

①情報提供

名称	未来のビジネスパートナー？ChatGPT活用 入門セミナー
日時	令和5年7月26日(水) 14:00～15:30
講師	NTTコミュニケーションズ(株) エバンジェリスト 林 雅之 氏
内容	昨年11月に公開された「ChatGPT」が何かと話題となり、そのビジネス利用についても、多方面かつ加速度的に広がってきていることを受け、Chat GPTを紹介する入門セミナーを開催。併せて、ChatGPTデモを含めたDXソリューションのミニ展示コーナーも設置。
参加者	79名



(9)DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援②

デジタル化やDX推進に資する施策・補助金・事例等の情報提供や研修会を開催。

②生産性向上訓練

名称	IT新技術による業務改善～ニューノーマル時代における業務課題を新技術で解決する～
日時	令和5年9月19日(火) 10:00～17:00
講師	ITコーディネータ 山田 剛氏
内容	IT新技術の活用による業務効率化や改善策について、新技術(生成AI・ローコード・ノーコード)の導入事例を交えながら解決方法を学び、自社業務に対し適切な新技術を適用する知識を身につける研修を開催。
参加者	11名

②生産性向上訓練

名称	ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善
日時	令和5年11月21日(火) 10:00～17:00
講師	DXアドバイザー 吉田 祐一郎氏
内容	IT分野で用いられている技法により、業務プロセスとデータの流れを見える化することで業務のムダを発見し、業務改善への活用や業務のシステム化への活用について理解する研修を開催。
参加者	12名

(9)DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援③

デジタル化やDX推進に資する施策・補助金・事例等の情報提供や研修会を開催。

②生産性向上訓練

名称	業務効率向上のための時間管理
日時	令和5年12月15日(金) 10:00~17:00
講師	中小企業診断士 塚田 康祐 氏
内容	限られた人員で最大限の成果を上げることによる労働生産性の向上をめざし、客観的に仕事の進め方を分析することで、仕事が進まない原因を取り除き、業務の効率化・スピード化を促進できる仕組みづくりを行う知識を習得。
参加者	8名

③デジタル人材育成

名称	DX経営人材育成塾 ①DX経営コース / ②DX人材育成コース
日時	令和5年10月31日(火)~ 12月19日(火) 14:00~17:00 他
講師	中小企業診断士・ITコーディネータ 田中 薫 氏
内容	ITを効果的に活用し自社の問題解決に繋がるデジタル化・DX推進に向け、DXへの理解促進と、担当スタッフがチーム一丸となって円滑に推進ができるよう、「経営者層」と「リーダー職層」に内容を分け2コースの勉強会を開催。
参加者	①DX経営コース 4名 / ②DX人材育成コース 6名

(9)DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援④

IT・デジタル・DX等に関する、幅広い企業の相談に対し、ITコーディネータや中小企業診断士等専門家、ITベンダーとの連携を図り、中小企業の課題解決に向けた支援を実施。

④デジタル化サポートデスク

※令和6年3月29日現在

相談件数	【R5.4月～R6.3月】累計 63 件 (窓口・電話・訪問 27件 / 専門家派遣 36件)		
業 種	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業…4件 ・卸売業…5件 ・専門サービス業…22件 ・生活関連サービス…1件 	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産業…2件 ・小売業…12件 ・医療福祉業…2件 ・その他…2件 	<ul style="list-style-type: none"> ・製造業…4件 ・宿泊飲食業…7件 ・情報通信業…2件
相談内容 (抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・会計・販売管理のデジタル対応 ・効率的な顧客管理とデジタルを用いたコミュニケーション方法の構築 ・利用者増加を図るためのSNSを活用した販売促進 ・社内ペーパーレス化への準備と構築 ・証憑類の電子化とインボイス対応 ・クラウドの活用による業務効率化 ・IT導入補助金等の活用によるデジタルソリューションの導入 ・互換性の無い、社内複数データの統一や連携方法 		
対応者	ITコーディネータ、中小企業診断士、経営コンサルタント、他		

(10)部会親睦・交流(部会役員親睦ゴルフ大会 等)

事業名	11部会役員親睦ゴルフ大会		
日時	令和5年7月5日(水)	場所	クラークカントリー倶楽部
個人優勝	(株)タイムリー 代表取締役 星 英明 氏 (東→中) (株)旭堂 代表取締役 久保田 雅彦 氏 (中→西) 富士ホームエナジー(株) 代表取締役社長 神林 章二 氏 (西→東)		
団体優勝	情報部会	参加者	111名(28組)



<東→中>



<中→西>



<西→東>

(11) 会員表彰式・新春交歓会の実施

日時	令和6年1月26日(金) 第1部 表彰式 第2部 新春交歓会
場所	札幌パークホテル
参加者	第1部 552名 第2部 570名



(12) 情報提供(部会ニュースの発信 等)

部会ニュース **03**
2024. 3. 15
発行
札幌商工会議所

The Sapporo Chamber of
Commerce and Industry

Contents
2月開催の事業
■住宅・不動産部会 「不動産インバージョン展示会」開催報告
■住宅・不動産部会 「空き家対策セミナー」開催報告
■食品・貿易部会 「スーパーマーケットレディショー2024」出版報告
■もりのつくり工業部会 「SAPPORO モノづくりフェア」開催報告
■運輸・自動車部会 「スファアプロテクション展示会」開催報告
■観光部会 「読者体験と北の幸が堪能出来る新たな観光プラン in すずきの」開催報告
■観光部会・経理部会 「札幌で世界チャンピオン 長谷川剛也「The Last of Shoeshiner」」開催報告
■人材・確保活用事業 2月開催事業

お知らせ
■11部会共通「第38期 第2回合同部会」開催のご案内